

ウイズ（共に）

くまもと障害者労働センター &
あきた共同作業所 通信
1996年10月号

With

〒862
熊本県熊本市保田窪本町5-29
TEL・FAX共通
096-382-0861

一九八〇年五月十三日第二種郵便物認定（毎月四回十一・十五・二十九の日発行）
一月十五日 KAPD 通巻第三十六号

共同連全国大会in久留米



13回大会のスローガンは、「障害者がつくる障害者プラン」「全国に広めよう共働事業所」「安心して住める公営住宅」「障害者は新しい文化を創りよるばい」

共同連（差別とたたかう共同体全国連合）第13回全国大会が9月21・22日の両日、福岡県久留米市で開催されました。

共同連の全国大会が九州で開催されたのは、第3回熊本大会以来10年ぶりですので、センターのメンバ-

も大部分は初参加、リフトバスで久留米までやってきました。

まず驚いたのが、会場が久留米市役所となっていたことです。別館等の一部でも借りるのかと思っていたら、1・2・3階のロビー、ホール、会議室を週末開放してくれているのです。もともと20階建ての市庁舎に立て替える時、市民へ開放するよう1~3階を設計されたそうですが、バザーあり、飲食+バンド演奏付の交流パーティーありで、夜まで盛り上がりました。ボランティアの人たちが（市職員も？）、裏方に徹している姿が印象的でした。

2日目、分科会の始まる前にちょっと時間があったので、20階にあがりました。日曜日だったのですが、「展望喫茶あおぞら」は営業していました。ここは、障害者団体で営業しているそうで、久留米市内の作業所で作ったクッキーやケーキもメニューにありました。

分科会は7つに分かれて、テーマ毎に各地の実践報告を中心に進められました。すべての分科会の様子をのぞいたわけではありませんが、大会に参加する団体が多



久留米市庁舎20階の展望喫茶あおぞら。障害者団体が運営し、作業所のクッキーがおしゃれに売っていました。

活としてかかわっているところもあります。かと思えば、人の出入りはありながらも10人から20人くらいであれこれやりながら、しぶとく生き残り続けているところもたくさんありました。

また、東京では法人ではない民間団体が、これまでの実績をかわされ、今年度予算からはじまった「市町村障害者生活支援事業」を、行政から委託されており、注目を引きました。公営住宅が社会福祉法人等のグループホームとして使用可能になったこと、重度障害者の雇用支援センターの設置主体等の見直し（障害者参加の可能性？）が提言されるなど、福祉の分野でもNPO（非営利市民団体）的活動に対し、行政からも目が向けられつつあるようです。

しかし、大会挨拶の中で、下村泰氏（コロンビア・トップ元参議院議員）は、「障害者基本法の成立、障害者プランの策定と行政主導で制度改革が一気に進んだ。確かに多くの改正はあったが、人権・差別など基本的な問題が抜けていた。それは検討段階で当事者の関わりがあまりにも薄かったからではないか。」と発言されました。

そうなのです。日々、こうした問題に実際に直面している当事者は、法や制度を待っておらず、知恵と奉仕とがまんで何とか切り抜けようと苦闘しています。法や制度を先取りしている実践があつても、なかなか行政や政治まで耳がいきません。そんな中でもよく勉強していくところはほんとうによく勉強していて、行政の文書の一字一句からも、どうにかして自分たちに取り込めるとこはないか、研究しています。私たちは、まだ研究が足りなかつたなあと反省させられました。

それにしても、九州にもいろいろな団体が活動していることを初めて知りました。横の連携を深めることで、これからも期待が持てそうです。

様化しているのを感じました。できたばかりの作業所でとにかく地域のなかで集まって何かやりたいという意欲がびんびん伝わってくるところもあれば、作業所から始まって、共働事業所や社会福祉法人など多様な組織を併せもち、何十人もが生



障害者用トイレもクラウド式

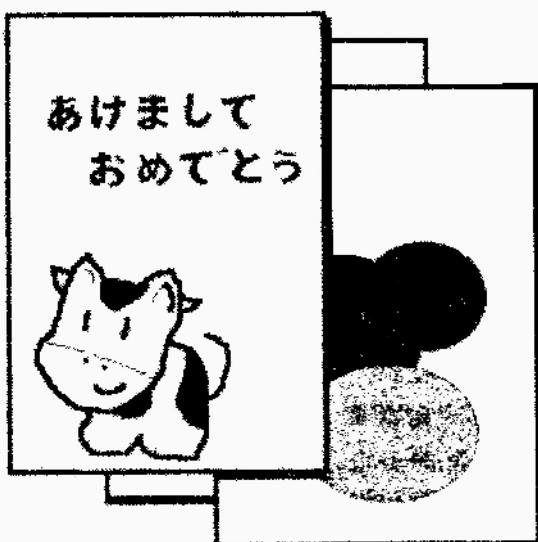
御幸6町内老人会の 紙すき教室に参加しての感想

市瀬 恵

9月29日の朝10時から11時30分まで御幸公民館で紙すき教室がありました。車の送迎は田中商店の田中利和さんにお願いしました。バック連からは田中さんと小山さんと出田さんが参加して労働センターからは野口と市瀬が参加しました。紙すきを始める前に、前社会党県議員をされていた柴田徳義さんから、紙すきをされる方の自己紹介で、その後に小山さんからいろんな話しがあって、紙すきに入りました。そして御幸6町内の老人会の方から、私のことをお姉ちゃんと言わせて「紙すきの仕方教えて」と声をかけられたのでとっても嬉しかったです。6町内の老人会の方から、杵の方までバルブの液をどこまで入れていいのかとか、仕上げの仕方をわからない方もいらっしゃたので、紙すきの仕上げを教えたならありがとう、これからも頑張ってねと言われたので、私はありがとうございますと言いました。11時30分

になったので片づけに入りました。

そして発りあげは935円でした。田中さん、小山さん出田さんはおつかれさまでした。ありがとうございました。



「かっちゃん」のこと

一記念誌「しうがいしゃ宣言」を読んでー

本書におさめられている講演の中で、一つ、自分の子供時代の出来事を思い起こさせられたのが、一甲先生の「私の教育観を変えたもの」である。

板見陽子さんと、クラスメートたちの関わりを見ていて、先生も目を開かせられることがあったというくだりがある。先生は、板見さんには掃除はできないものと決め込んでいて、彼女には特別になにもさせていなかつた。一方、子どもたちは、そんな先生のやり方に反発し、自分たちが雑巾をしづってあげるということで、彼女が掃除に参加できることを発見して喜ぶ。大人の「配慮」とはまた違う、子どもらしい仲間意識のありようがうかがえる。子どもたちは板見さんを自分たちの仲間として、全く同じにはできなくても、何らかの形で掃除というイベントに彼女を加えるべく、知恵を働かせたのである。

教室の中で、一人の障害をもった子どもが、自然に他の子どもと共に生活し、存在を占める。これは、考えてみれば当たり前のことではある。しかし、そうならなかった事例もある。

もう二、三十数年昔のことである。私は情けないことに、その子の名前を忘れてしまったので、かりにその子を「かっちゃん」と呼ぶことにすると、小学校一年生の私のクラスに、小児マヒで足の不自由な男の子がいた。顔ははっきりと覚えている。あまり、口数の多い方ではなかったが、みんなの噂では、一つか二つ年上で、頭がよくて勉強ができるということであった。笑顔より無表情な顔の方が印象が強く残っているが、笑うと、笑いじわが口の周りにできて、噂を聞いている私の目にはなるほど年上らしく映った。

当時の私たちの周辺の雰囲気は、男子と女子が仲よくすると冷やかされるというものだった。私も男子とは没交渉で、今は顔もろくに覚えていないが、かっちゃんには一目おいていた。かっちゃんは、他のたいていの男子と違って、少しも乱暴でなかったし、人のいやがるようなことも言わなかつたし、女子から好かれていた。だから、男子だけでなく女子も、かっちゃんの机の周りに寄つていって声をかけた。体育の授業の時、たまに一緒に入ってくれると嬉しかつた。彼は、体育は見学が多かつたが、私たちは、かっちゃんがそばにいるか、気にして時々振り向いていた。

二年生に上がつたとき、学級の組み替えはなかつた。担任が変わつただけだった。と最初思った。だが、違つていた。かっちゃんの姿が教室のどこにも見あたらず、名前も呼ばれなかつたのである。誰かが尋ねると、先

生から、かっちゃんは複式学級に入りましたとだけ説明があった。

北側の窓から、小さな別棟の建物が見える。そこに二教室あって、そこに複数の学年の生徒が十名ほど入った。いわゆる「障害児学級」で、主に知的障害のある子どもたちが集められたのだ。

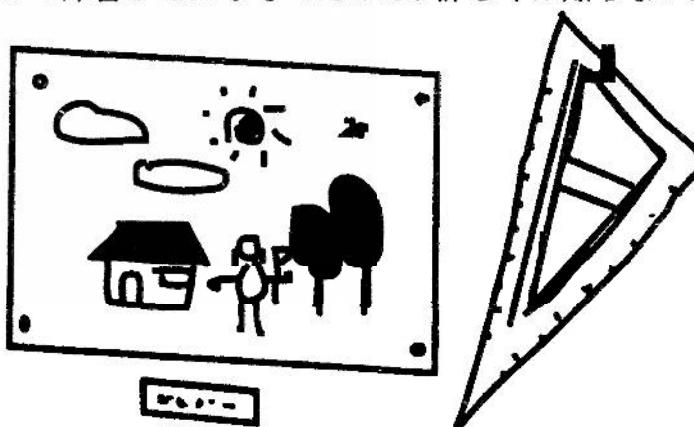
私たちは、一年間一緒に暮らした友だちが、引き離されたことに納得できない気分だった。だからといってそれを行動に表すには、幼すぎた。ただ、それから度々、「複式」に行こう、と女の子数人で誘い合っては、休み時間に「複式教室」に入っていった。大きなそろばんや見慣れない教具、色紙をつないだ飾り付けを見るのは楽しかった。

あるとき、授業中窓の外に、私はかっちゃんの姿をみかけた。一輪車を押して、先生と一緒に黙々と整地作業をしているかっちゃんは、私たちの窓には目もくれなかった。「私たちは教室で算数を習い、かっちゃんはその間、勉強もさせられないでいる…」かっちゃんの事情を実は何も知らない私は、あの作業がかっちゃんにとっての勉強なのかなあとは思ってみるもの、とても不当なことが目の前であっているような気がした。と同時に、かっちゃんが遠いところに行ってしまったように感じた。

三年生になり、かつてかっちゃんのいたクラスはばらばらになり、私たちは「複式教室」にも次第に遊びに行かなくなったり。そして学年が上がるにつれ、心の隅っこにかっちゃんを押しやっていった。

年月がたち、高校生になっていたある日のこと、小学校時の通学路の近くで、偶然、なつかしいかっちゃんに出会った。背が高く伸びていたが、歩き方や面影は間違いようもない。私は立ち止まった。かっちゃんは、作業着を着て、弁当箱をぶらぶらさせて近づいてくる。その視野に私の姿は入っているはずだった。しかし、かっちゃんの表情は少しも動かない。私は声をかけたかった。だが、できなかった。通り過ぎたかっちゃんの後ろ姿を見た。自分が情けなかった。忘れる事のできない出来事である。

今となっては取り返せないことであるが、願わくば、と思う。かっちゃんの障害がどんなものだったか詳しくは知らないが、それでも、私たちと



かっちゃんの時間と空間を、もっと重なり合わさったものにすることはできなかったのかと。そうすれば、私たちはかっちゃんを失わず、今ここに「かっちゃん」は「私たち」と共にあるのにと。

(M. E)

思い出すままに8

一甲 宜男

—竹馬を作つて遊ぶ—

秋から冬にかけては、竹の伐採の時期だ。父は竹の生けがきから植えすぎた竹を切つて來ては、私たちに竹馬を作ってくれた。私も見よう見なれと手伝つてゐるうちに、4年生頃からは自分で作れるようになつた。そのころになると、友達に負けないで高いのに乗ろうと自分の背の高さもあるような竹馬を作り、竹馬遊びに熱中したものだった。

今の子供達にも、竹馬遊びの面白さを経験させたいと、竹馬を作つて遊ぶことを学習の中に取り入れることにした。未だ「ゆとりの時間」なんてない1983年のことだった。竹だけで作る竹馬は、6年生でもむづかしい。3年生の子どもたちだ、竹に木をはさんで、ひもで結びつけるだけの簡単な竹馬を作ることにした。私が作つて一台を5分。しかし、子どもで早い子で15分。1時間かっても、とうとう完成しない子もいた。

作馬作りをした

本田たけのり

見るだけでは、かんたんそうだったけど、実さいにやってみると全ぜん出来ない。

すり落ちたり、ぐらぐら動いたり、グルグル回ったりして……しばらくすると頭がカツカしてきた。ひもをほどき、やりなあした。しかし「いやだな。」「いやだな。」と思いつながらやっていたら先生が近くに来た。やけになつて「せんせん、できないよー」といつたら、先生が来て作ってくれた。

ほくが作るとグラグラ動くのに、先生が作ると全ぜん動かない。ふしぎだ……後略

子ども達の中には、ひもが結べない。結んでもかたく結べていない。もっとひどいのはひもをぐるぐると巻けないのがいるのだ。

竹馬は2人で1台だ。2人で助け合つて作り、完成した順に外に出て遊ぶ。点数学力とは関係がない。勉強に苦労している子が竹馬乗りではヒーローになる。「先生！こん次の時間も竹馬にしてよ。」「うん、よし。」「ワーイ。」乗れるようになった子

は、未だ乗れない子の竹の棒を支え、「イチ、二、イチ二」とやうと立ち上がった赤ん坊を歩かせるように手伝つている。

百歩 歩けた うれしい

3年 福田 あさ子

福田さんはよくのれて、林田さんと私はのれませんでした。でも、次は林田さんがのれるようになりました。なのに私はのれません。私は、林田さん、福田さんに竹をにぎつてもらいました。そして私もやつとのれるようになりました。「なんできゅうにのれるようになったのかなあ

きっと林田さんや福田さんが教えてくれたからだ。」と思いました。自分一人でのってみたらのれました。林田さんが「百ボ のれたら いいよ。」と言いました。わたしは、百ボを目指してがんばりました。たあれようとしても、もともどり、ちゃんとになって3ボ、4ボ・・90ボ・・百ボ「ヤッター。林田さん 百ボ行けたよ。福田さん、百ボ行けたよ。」と2人に言いました。私は私にも言いました。「百ボ あようになった子たちが教えたり支えたりして遊びに熱中していく。

竹馬遊びは歩くだけではない。片足で飛んだり、両足をXの形にしてカチカチと音を出したり、山登り降り階段の上がり下り、走る。そして、だんだん高い馬に挑戦していくのだ。

そして、この竹馬あそびはとなりのクラスへも広がっていった。ようになった子たちが教えたり支えたりして遊びに熱中していく。

竹馬遊びは歩くだけではない。片足で飛んだり、両足をXの形にしてカチカチと音を出したり、山登り降り階段の上がり下り、走る。そして、だんだん高い馬に挑戦していくのだ。

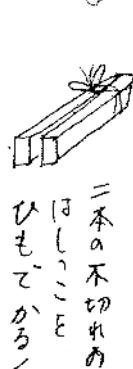
そして、この竹馬あそびはとなりのクラスへも広がっていった。るけたうれしい!!!。」と、

竹馬を作って1~2時間の授業を竹馬あそびの時間に変更した。すると、半数以上は乗れるようになる。あとは、休み時間に乗れない子を中心に乗れるようになった子たちが教えたり支えたりして遊びに熱中していく。

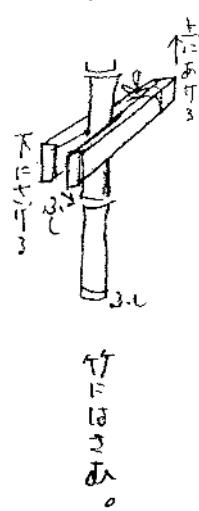
竹馬遊びは歩くだけではない。片足でとんだり、両足をXの形にしてカチカチカチと音を出したり、山登り降り、階段の上り下り、走る。そして、だんだん高い馬に挑戦していくのだ。そして、この竹馬あそびはとなりのクラスへも広がっていった。

付

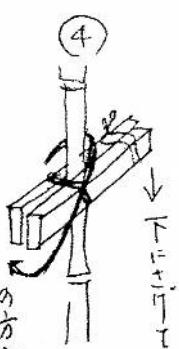
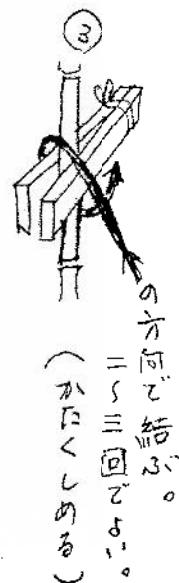
竹簡單な竹馬の作り方



②



③



(かたくしめる)

AAとの出会い

AAと私の出会いは、私が4年前にアルコール依存症と診断されてから2年後のことでした。菊陽病院に2回目の入院をしたところから始まります。初回入院の時には、断酒会の事ばかり教えられていきました。断酒会は、文字通り酒を断つという会です。例会などに出席しても、例えばの話ですがアルコール依存症者が例会会場に酔っ払って来たとします。すると、会長を始めとして他の会員さんから冷たい視線を浴びたり、叱られたりします。みんな同じ病気なのに、そんなことされたら逆効果だと思います。私も最初のころは、断酒会に出席していましたが、どうしても会員さんがアルコールをやめているとは思っていませんでした。そして、例会が終わるとすぐ飲んでいました。その度に入退院を繰り返していました。そんな中、回診の時主治医である赤木先生に相談したところ、「断酒会がダメならAAに参加しては」といわれました。それからです、入院していくもくわみず病院に外出してAAに参加していました。でも、これもまたどうしてもメンバーのことが信じられなくてなりませんでした。そんなこともあります、今年の2月に『死にかけた』状態でくわみず病院に入院しましたが、あの時は中途半端ではなく徹底的に飲みました。その結果が命を落としかけたことになりました。ある程度身体が回復してきたらディ・ケア室に行ってAAに参加していました。

現在ソプラエティーを持続して7ヵ月になりますが、この7ヵ月間AAを休んだことがありません。ここでAAのことを紹介します。

AA=アルコホーリクス・アノニマス（無名のアルコール依存症者達）の頭文字を取ってAAと言います。AA、アルコホーリクス・アノニマスは、経験と力と希望を分かち合って共通の問題を解決し、他の人々もアルコホリズムから回復するように手助けしたい、という男女の仲間の集まりなのです。

AAのメンバーに要求されることは、酒をやめたい、という願望だけあります。会費も月謝もいりません。AAは、自分たちの献金だけで自立しているのです。また、いかなる宗教・宗派・政党・組織または施設にも縛られていません。

私たちの第一の目的は、飲まないで生きること（ソプラエティ）であり、他の人たちもソプラエティを達成するように手助けすることです。このような概念でAAは運営しています。回復するためには12のステップがあり、それを1ステップずつ実行していくことが大事な点であります。

AAは、同等の立場の人間の集合場所です。メンバーが飲まないで参加しようと飲んで参加しようと決して説教とかしません。それは、メンバー全員が同じアルコール依存症という病気にかかっているからです。仲間を救うことがAAの第一の目的なのです。私も命は医療機関によって助けられましたが、今日まで回復してこられたのは、AAメンバーがあるいは周囲の仲間が力になってくれたことだと思います。AAでは、決してフル・ネームは出しません。そして、ミーティングで話された事は絶対外部には持ち出しません。それはAAの原理が個人のプライバシーを守る事を基盤とするからです。そうする事で、個人として認められたいというエゴに歯止めがかけられ、更には全員が平等である事が明確にされるのです。こういう事で、ミーティングに足を運んでくるメンバーは、確実に回復しています。現在、AAは世界各国に134のグループがあり、その中で2百20万人のメンバーが回復しているそうです。私も早くその中の一人になれたらいいなあと思いますが、焦ってはいけないとよく言われるので、「気楽な気持ちで」やっていこうと思います。先の事は、誰にもわかりません。今日一日を大切に生きて行けたらいいと思います。終わり。

(久島雅樹)

自己紹介

こんにちは、私の名前は川上由美子です。生まれは昭和37年8月31日で熊本市出身です。

生まれつきの脳性小児マヒで、5歳の時、親元から離れ、東京の立川にある脳性小児マヒの施設に半年間はいり、熊本に帰って来てから小学3年まで療護園で過ごし、小学4年から高校卒業まで松橋養護学校で過ごしました。子供の頃から障害者の施設に入っていたので、普通の家庭も学校も全然知りません。

趣味は、ショッピングとパソコンでゲームをすることとコンサート（浜田省吾）を見に行く事です。ミッキーマウスのグッズを集めることが好きです。

今、恋人募集中で～す。（年は37歳～45歳ぐらいで、やさしくって、かっこいい人）よろしくおねがいします。

协会会员として入られた、川上由美子されど。よろしくお願いします。



熊本シネマランド

編集協力・キネコム
(熊本に映画博物館を創ろう会)

(19)

D.N.A.

遺伝子操作によりヒトと動物との生物学的境界線をトッパラウと、どうなる？

21世紀に起こる人類の重大なる過ち！ それはテクノロジーの進歩が人をして神の領域に踏み込ませたこと。ヒトと動物のDNA融合によつて生まれた“獣人”達。今、恐怖のDNA暴動が始まつ。

ヴァル・キルマー
主演最新作。



学校II



学校や教師にとって都合のよい生徒を作るのが教育なのではない。子どもを教え導くのではなく、子どもによりそつてやるのが教師の仕事ではないだろうか。

障害児教育の現場を舞台にして、学校や教師にかけた夢を、生き生きと楽しく、時としてしみじみと描きたい。一山田洋次監督一

クリスマス黙示録



宝塚のトップスターだった天海祐希がハリウッドでスクリーンデビュー。イブの夜、シアトルで狂気の爆弾犯を追いかける女性刑事役。

全編英語の台詞を完全にこなし、2ヵ月間にわたる真冬のシアトル・ロケを乗り切って国際的な女優へ変身中。爆弾犯クリスに美形のジェイソン・ondonが扮しサイコ・サスペンスを盛り上げる。小池一夫の「クライギング・フリーマン」と2本立て。

リービング・ラスベガス

男はアル中で、女は娼婦。人生に疲れ果てたふたりはラスベガスで出会った。ベン(ニコラス・ケイジ)※この演技でアカデミー主演男優賞受賞)は酒のせいで会社をクビになる。しかし、その日から彼は「死ぬまで酒を飲もう」と決心するのだ。娼婦のサラ(エリザベス・シュー)との心からの愛も彼を変えられない。壮絶なアルコール中毒者の手記。各映画賞受賞作。



真実の行方

「依頼人が有罪か無罪かは関係ない。人は何をしたにせよ、最高の弁護を受ける権利がある。僕の解釈する“真実”とは12人の陪審員の頭に形作られる真実だ。」

敏腕弁護士マーティン・ペイル(リチャード・ギア)は豪語する。しかし、その真実が“罠”に変貌するとき…。

人間の複雑な感情の奥に潜む根源的な恐怖をえぐりだす。



訣別の街

市民から絶大な支持を受けているニューヨーク市長ジョン・ババース(アル・パチーノ)は、次期大統領の有力候補でもある。信頼する市長捕佐官ケビン・カルフーン(ジョン・キューザック)とは職務を越えた友人同士だったが…。巨大都市の野心に燃える政治家の犯罪を恐ろしいほどのリアルさで描き出し全米でロングランとなった。



戦火の勇気

'91年1月、お暑蘇氣分も覚めやらぬ人々はテレビが伝える「湾岸戦争」のニュースに衝撃をうけた。一日中リアルタイムで報道される凄まじい戦闘の映像。しかし、なぜか現実感を伴わないテレビゲームのようでは異様なショックを感じたものだ。それは、まさに現代のハイテク戦争の姿だった。CNNを代表とするマスコミの大イベントともなった「砂漠の嵐」作戦など。巧みな編集の裏で確実に人間たちは殺されていった。うわべをどう飾ろうとも、戦争=殺しあいにはほかならない。

映画は、湾岸戦争のさなか殉職した女性パイロット（メグ・ライアン）の死をめぐって、その真相解明に立ち上がる大佐（デンゼル・ワシントン）の苦闘を描くサスペンス感動ドラマ。戦闘の極限状況の中で試される“眞の勇気”とは何か。理知的で誠実さあふれるデンゼル・ワシントンの名演が感動を呼び、人間ドラマとしても成功している。監督は「レジェンド・オブ・フォール」のエドワード・ズウィック。

Let's go to the Movies! 11月

★毎月一日は映画ファン感謝デー・1000円均一。★市内駐車券持参で300円割引入場可。

熊本東映	☎356-7393	わが心の銀河鉄道～11/22	クリスマス默示録／クライシング・フリーマン（小池・夫原作）11/23～
東宝1	☎352-1718	八つ墓村（市川崑・横溝正史・豊川悦司）豊川金田一！どう挑む！	
東宝2	☎352-1718	リビング・ラスベガス（男はアル中、女は娼婦。つらく、せつないラヴ・ストーリー）アカデミー賞	
東宝プラザ	☎352-0952	ザ・ロック～11/1	戦火の勇気11/2～
オリオン座	☎352-0953	ザ・ファン（トニー・スコット監督、ロバート・デ・ニーロ主演）	
セントラル劇場	☎353-4050	D.N.A.～11/22	エスケープ・ラロム・LA（M9.6の大地震！）11/23～
セントラル1	☎356-3100	素顔のままで（デミ・ムーア）	
シネラックス1	☎352-3592	エグゼクティブ・デジション（カート・ラッセル、スティーブン・セガール）～11/22	
シネラックス2	☎356-7904	ケーブル・ガイ～11/1	訣別の街 11/2～
DENKIKAN	☎352-2121	真実の行方（リチャード・ギア） 第一級のサスペンス裁判ドラマ ★レイトショー→	イルボステイノ・ヴィリップ・ソフレ・マッソ・トロイジイタリアの珠玉の名作！11/5-8・11/11-15
熊本松竹1	☎354-3611	エグゼクティブ・デジション～11/22	大統領のクリスマスツリー 11/23～
熊本松竹2	☎354-3612	学校II～11/29	ブラックジャック（手塚治虫アニメ）11/30～



たった一日だけの上映会

☆リュミエールの子供たち—“映画誕生100年記念作品”

- ・100年分の名作・傑作のオンパレード 「リュミエールの工場の出口」～
- ・11/1(金) 11:00～21:18:30～ 「ヘディー・フルー」まで！
- ・11/1(金) 11:00～21:18:30～ 「男と女」（サムライ）等……。
- ・舞鶴ホール フランス映画の宝石箱！
- ・熊本市映画協会 ☎352-1433 その輝きの一瞬を改めて味わおう
- ・製作は「ニューシネマバラダイス」
- ・のジャック・ペラン

☆キッズ・リターーン

- ・北野武監督最新作
- ・金子賢十・安藤政信
- ・11/24PM6:30～産文ホール
- ・DENKIKAN ☎352-2121

	私の好きな映画	第四回ハートフルムービー
	内二モ音ケダガシハッタ	
	・スワロウテイル	
	・エヌの愛吸うアゲハ蝶	
	・あぶない刑事リターンズ	
	・ますますカッコええ二人	
	・画魂	
	・愛はつらぬき通すもの	
	・ザ・ロック	
	・老いてもさすが元・ボン	

さつたゆりだよい

~運動会~

松田 美知子

彼岸の中日の前日、姪の運動会という事で家族連れだって中学校へ行った。台風が去った秋空は名残りの風が少し強く吹くぐらいで絶好の運動会日和で若人の祭典に相応しかったが、それにもまして若さ溢れる中学生達のはつらつとした各競技での健闘が光っていた。

朝4時に起きてムシロを敷いた妹の義父のおかげで一番前で見られ、ラッキーこの上のなく、先生方の掛け声から場内アナウンスのダジャレ、競技別の段取り、白線引きの働きぶりまで見えた。日頃黒板にチョークで教科を教えるのと勝手が違い、戸惑われた方も多いはずだが、そこは職業で微塵も見せず淡々と粉していた。

さて、運動会はどこの中学となんら変わらない内容だが、しいて言えば息子の時にはなかった着順を名指しして名字が同じ人の子を我が子と間違えるそそかしい親が居たりして嘲笑を誘い、テント内はざわめいて盛り上がっていた。その盛り上がりに背を向ける形で車椅子の少女が健気になんかの障害物の配慮を手伝って相棒に品物を忙しく渡していた。それがいかにも参加できて嬉しいという感じできびきびと粉していくすごく清々しかった。

とっさに板見陽子さんを思ったのは一甲先生の隨筆を読んでいた為だろうか。涙がほろ、ほろと頬を伝い周囲の者に悟られまいと素早くハンカチで拭いたが溢れて仕様がなった。人が楽しく集う場所で妙に感情的になり、泣いたなど良くは言わないので世の中の常だから、敢えて弁解はしない。だがあの人も健常者の中で並々ならぬ苦労をするのかと思うと他人とは思えず涙は耐なかった。

普通、この様な障害者に逢う事は滅多にないといつても過言ではないくらい珍しい。兎角人間は弱い立場の者をいため苛めたかり、ちょっとでも外れていれば退け者にする。これは差別の初歩であり恥すべき行為であるにもかかわらず、往々平氣で善人ぶってやるから始末に負えないが人の世の無情なのかも知れない。私は人間は万物の象徴であり、仏教の功德からしてなくさなければならぬ行いだと思います。こういう努力をしてこそ、社会は健全で明るい住み易い暮らしが約束されているのだと 自覚を各自がしっかりと持てば必ずなくなると旨及したい。

確か彼女との出会いは息子の小学校の運動会の時。何回か見掛けたが、重度障害者で頑張っている彼女がいる。テントの後ろだからたいして見えず、又競技などもフォークダンスぐらいでそれも先生が車椅子を押してい

たので感動もなく記憶に留めていなかった。今回みたいに誰の助けも借りず懸命に任務を果たそうとする姿は誰の目にも美しく映え、一段と成長したドキュメンタリーに一考を投げかけていた。

次の出番は、と待っていると、小学校の時に見掛けたフォークダンスには出場してないのか反対側なのか見つける事ができずにあれで終わりと思っていたら午後のプログラム最初のクラブパレードの時パソコン部みんなと一緒に行進していた。それにしてもみんなが賞を取るのに陽気になり、目を輝かしているのに誰にも褒められる事ない裏方の手伝いなどをよくぞ立派にやり遂げた。さぞや肩身が狭い思いをしたろうと慰めてやりたいくらい可愛かった。

さてCPのみっちゃんも運動は、やっぱり人並みに運動会となると出場したがります。たまたま出たパン食い競争でもビリという情けなさなのに、本人はあっけらかんと一個に有りつけただけで満足という台詞に昭男が食べ物に意地汚いとけなすのだが、これなんかできないが、有りつきたい欲望に走る努力は惜しまないが結果はやはり空しいビリ。弟の刺々しい言葉。障害者なら腹立たしく思うのが本音で嫌になるよと注意を受けたが、私としてはあまりお涙ちょうだいも福祉の押しつけもしないつもりだ。因にドギついギャグの天才に刺激され、斯くも障害を持って生さる事は面白く普通の人が見過ごしてしまう小さなコメントを取り上げ、そのヒューマン性を満喫してくだされば幸いです。私とて運動会となると人並みに胸を張って言えない棄権をしていたが、大人になって障害者の体育祭があると嬉しくなる。子供の時、胸にリボンを沢山ついている足の速いクラスメートが羨ましく、スポーツ万能で背高ノッポの安ちんが友達にいる事が誇らしかった。



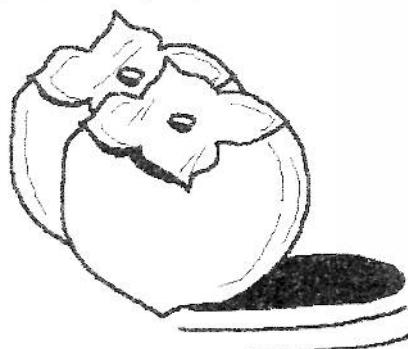


TKU「ゆっぴいのばんそうこう」の感想

平島 浩美

昨日の夜、ゆっぴいのばんそうこうを2時間にわたって見ました。優斗君は、生まれてから声が全くでなく、呼吸器をはずすと酸素ができませんでした。家に帰ると、せんそくが出て呼吸器を出して手当てをしたり、病院を回って治療していました。

家中ディズニーだけで、正月前ディズニーランドに連れて行って、夜のパレードを見て終わりました。最後に、葉子さんは2児の母として女優石井めぐみさんの存在を忘れていません。だから、しっかり頑張って行きたいと思います。



只今絶賛発売中！

『しょうがいしゃ宣言』

昨年、10周年を迎えた労働センター記念誌『しょうがいしゃ宣言』が只今絶賛発売中です。今年3月に発行した冊子『しょうがいしゃ宣言』ですが、5名の方に講演してもらったものを集録したものです。障害者自らが地域での「自立生活と社会参加」や教育の立場での同和教育のありかたについて、書かれています。障害者が一人の人間として幸せに生きる権利や、人間の尊厳について、また「障害者」問題を解決していく教育・啓発・社会のシステム作り等々、その理論と実践の道筋を提起しています。

家庭や職場での活用に冊子『しょうがいしゃ宣言』はいかがですか。

冊子『しょうがいしゃ宣言』を同和教育と地域生活に擦かりと深まりを求めての活用をまだお買い求めでない方は、労働センターまで連絡下さい。

1980年5月13日第三種郵便物認可（毎月4回5・10・15・20の日発行）

発行 1996年10月15日 [KAPD通巻336号] With

労働センターオリジナル
年賀状
好評発売中！

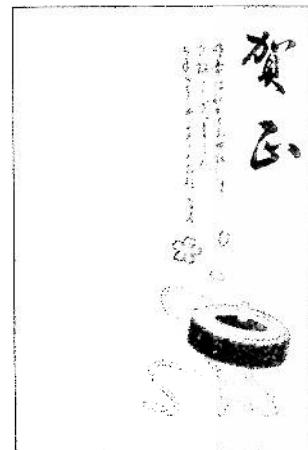
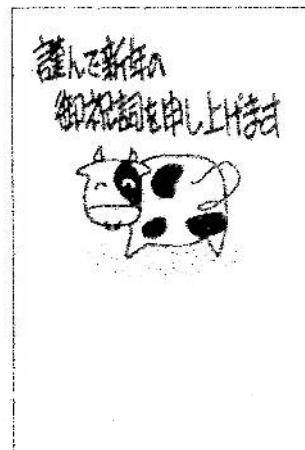
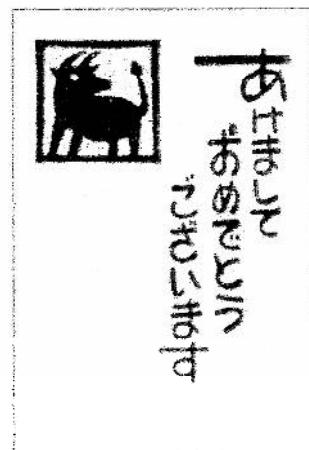
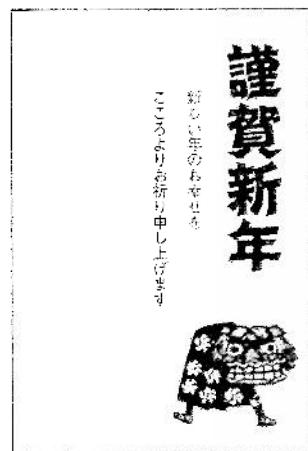
手書き
ハガキ

お申し込み・お問い合わせは
〒862熊本市保田窪本町5-29
くまもと「障害者」労働センター
TEL/FAX 096-382-0861
まで。

ハガキ10枚が一度にすける枠が来て1ヶ月余り。

スタッフの技術も安定し、なんと年賀状まで作ってしまいました。絵柄は6種類（くわしくは、当センターまでお問い合わせ下さい）

年賀状を書きながら、地球へのいたわりの心、感じてみませんか。



9月の日報から

〔ろ〕=労働センター・〔あ〕=あきた共同作業所

4日県民教養会(大の園ハイツ)	〔ろ〕
運営会議	〔ロ〕
7日バ・ク連会議	〔ロ〕
10日玉名工業高校販売	〔ロ〕
12日市議会移動	〔ロ〕
13日山鹿隣保館販売	〔ロ〕
16日フリーマーケット	〔ロ〕
18日頃福連会議	〔ロ〕
21-22日共同連大会	〔ロ〕
24日合志役場販売	〔ロ〕
29日田邊6町内老人会紙すき	〔ロ〕

上質紙回収9月分

〔ろ〕=労働センター・〔あ〕=あきた共同作業所	
自治労	1.2kg 〔ロ〕
労働センター	8.0kg 〔ロ〕
ミヤデン	24.0kg 〔ロ〕
熊本県福祉人材センター	2.0kg 〔ロ〕
高齢者福祉総合相談センター	0.6kg 〔ロ〕
熊本県ボランティアセンター	3.5kg 〔ロ〕
セカンド	7.8kg 〔ロ〕
S.T.C	5.1kg 〔ロ〕
物流センター	285.8kg 〔ロ〕
古崎塗装	3.6kg 〔ロ〕
セカンド	2.3kg 〔ロ〕
リボンガス	6.7kg 〔ロ〕
県同教	53.0kg 〔ロ〕
熊本ゼミナール	48.9kg 〔ロ〕
熊本県中小企業同友会	26.0kg 〔ロ〕
あきた共同作業所	181.3kg 〔ア〕

パック回収9月分

〔ロ〕=労働センター・〔ア〕=あきた共同作業所	
ヤマギシ	38.5kg 〔ロ〕
キッチン岡田	21.6kg 〔ロ〕
有機の会	45.5kg 〔ロ〕
託麻南小学校	142.0kg 〔ロ〕
グリーコープ東	1120.0kg 〔ロ〕
グリーコープ鹿児島	890.0kg 〔ロ〕
物流センター	2583.0kg 〔ロ〕
南小国婦人会	69.6kg 〔ロ〕
グリーコープ北	917.1kg 〔ロ〕
井上印鑑屋	9.3kg 〔ロ〕
城北小学校	106.4kg 〔ロ〕
くまもと生協	400.0kg 〔ロ〕
出水南小学校	57.8kg 〔ロ〕

大江市民センター	39.0kg 〔ア〕
幸田市民センター	31.8kg 〔ア〕
駒木生協	64.0kg 〔ア〕
健軍小学校	91.9kg 〔ア〕
秋津小学校	112.3kg 〔ア〕
くまもと生協	116.6kg 〔ア〕
合志小学校	130.2kg 〔ア〕
メロディミストさくら	17.3kg 〔ア〕
託麻東小学校	87.1kg 〔ア〕
託麻南小学校	87.7kg 〔ア〕
若葉小学校	128.3kg 〔ア〕
帶田小学校	29.0kg 〔ア〕
出水小学校	28.1kg 〔ア〕
古崎塗装	1.6kg 〔ア〕
ハロー・ダリースズザイ 長嶺店	74.1kg 〔ア〕
リボンガス	1.6kg 〔ア〕
池田百合子さん	6.4kg 〔ア〕
大信商店	38.9kg 〔ア〕
ひかり幼稚園	95.9kg 〔ア〕
一新小学校	52.1kg 〔ア〕
飯津小学校	73.5kg 〔ア〕
慶徳小学校	45.1kg 〔ア〕
宇土広げる会	610.7kg 〔ア〕
グリーコープ西	729.5kg 〔ア〕
グリーコープ南	657.6kg 〔ア〕
網田小学校	20.8kg 〔ア〕
宇土小学校	20.8kg 〔ア〕
宇土東小学校	20.8kg 〔ア〕

九月の労働センター・あきた共同作業所
アキタ労働センター・あきた共同作業所五十五年二十の日発行
平成文庫刊行物協会
熊本市大江五十五十九
片岡ビル定価五円
ユーマンネットワーク熊本

編集後記

10月に入り、秋を感じる今日このごろ。道沿いには、秋の花コスモスが咲いていて、出勤途中に「きれいだなあ」と思いながら来ています。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。ミニハートフルムービーも11月10日(日曜日)に近づいてきました。たった一日だけの上映会です。山田洋次監督作品の『息子』です。1本だけの上映会です。入場無料です。皆さん、見に来て下さいね。

また、皆さんからの原稿も募集しています。どんな事でも結構です。労働センターまでお寄せ下さい。

編集長 久島雅樹